

八峰町防災訓練

～日頃から防災意識と心構えを～



5月26日は「県民防災の日」です。昭和58年5月26日、甚大な被害を及ぼした「日本海中部地震」が発生してから35年を迎えました。また、平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」では未曾有の津波被害がありました。それらを教訓に、町では消防署、消防団、地域住民が一体となって被害の軽減や防災意識の啓発のため、毎年防災訓練を行っています。

今年5月27日に椿・椿台地区で実施しました。八峰町防署員や消防団員、住民ら合わせて約130名が参加しました。

午前7時、日本海沖合でマグニチュード8.5の巨大地震が発生し、町で震度6弱を観測、大津波警報が発令されたことを想定し、防災無線で避難を指示しました。

津波避難訓練終了後には、初期火災を想定した訓練も実施しました。消防署員から消火器の使い方、説明を受け、訓練参加者のうち6名が代表として実際に消火器を使用して消火訓練を行いました。

災害はいつ起こるか分かりません。記憶を風化させることなく、普段から防災の意識を高めましょう。

副町長に日沼 一之 氏(立石) 教育長に川尻 茂樹 氏(水沢下)が就任

空席となっていました八峰町副町長に日沼一之氏、八峰町教育長に川尻茂樹氏が5月11日の臨時議会において承認され、決定しました。

副町長就任あいさつ



副町長
日沼 一之

5月臨時議会において承認していただき、副町長に任命されました日沼一之です。約40年の消防人生を退職後、一般企業の社会福祉施設に5年間勤めその後は同企業グループの顧問として在籍しておりました。平成27年から社会福祉協議会理事としての活動で会長を務めている町長とのご縁もあり、八峰町を元気にしようという強い意欲と熱い思いに心を打たれ引き受ける決意をいたしました。地域への恩返しも兼ねてこれからの4年間、町長を助け職員が個々の能力を発揮できるように最善を尽くし、元気なまちづくりのための公約実現に向け尽力して参ります。町民の皆様はじめ関係各位におかれましては、今まで以上の御指導御協力を賜りますようお願い申し上げます。

教育長就任あいさつ



教育長
川尻 茂樹

八峰町教育長に任命していただいた川尻茂樹と申します。私は、昨年3月まで小中学校等の教職員を務めてきましたが、八峰町での勤務は、峰浜村時代の峰浜中学校教頭としての3年間でした。その節は、保護者や地域の方々に大変お世話になりました。また、昨年度は八峰町コミュニティスクールの推進役として、学校・家庭・地域をつなぐ役割に取り組んできました。八峰町の教育行政については、これまで千葉良一前教育長を中心に素晴らしい取り組みをしており、町の教育への期待が大きいことを感じていました。今後もこれまでの取り組みを引き継ぎ、より充実させ、成果をあげられるよう、子供たちのため、町のため尽力したいと思いますので、よろしくお願ひします。